年度末報告書 (実行団体)

● 提 出 日 : 2023 年 4 月 13 日

● 事 業 名 :子どもに差別意識を持たない、持たせない、引き継がせないための地域人権共育事業

● 資金分配団体 : 一般財団法人大阪府人権協会● 実 行 団 体 : 部落解放同盟大阪府連平野支部

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗
					状況
					*
学校で部落問題学習を行う上	●教職員向けアン	新転任研修のアンケート	概ね達成し	昨年に続きアンケート調査を実施	2
での教職員の悩みやニーズを	ケート調査●学習	調査回答80人、部落問題	たと思われ	し42人の回答を得た。やはり、	
明らかにする	手法を検討する相	研修に参加者100人を	る。	部落問題は他の人権問題と比べて	
	談、交流の場を設	めざす。		も教えることが困難な課題、間違	
	ける●部落問題等			ったことを教えないかという不安	
	に関する学習会を			を持つ方が多数いた回答結果だっ	
	おこなう			た。●学校の先生との教材づくり	
				プロジェクトチームを設置し、ワ	
				ークショップなどをおこない学校	
				での部落問題学習の現状と課題把	
				握をおこなった。	

当事者の普段は表に出ない・出	●部落にルーツが	5~6人の地域住民・元地	2022年	地域外に暮らす部落にルーツがあ	2
せない不安や葛藤を認識し共	ある人たちへの聞	域住民から聞き取りをお	度	る人へ聞き取りで、元地域住民5	
有する。	き取り●昔の写	こなう。		人におこなった。また地域住民に	
	真・映像資料の収			は、過去の写真・映像等の資料を	
	集●マイノリティ			活用し座談会を開催した。また、	
	が抱える、いきづ			今の部落問題をテーマにした映画	
	らさを学習する			鑑賞をすすめた。	
周辺住民との交流を通じて、未	実行委員会の設	実行委員会に連合町会や	2022年	平野郷と平野地域の歴史学習会を	2
だ根強く残る部落差別につい	置、平野郷・平野地	地域社協、地域活動協議会	度	おこなった。学習会では平野郷歴	
て知り、フィールドワーク用の	域歴史の学習会の	などが参加した。実行委員		史研究会やリバティおおさかの吉	
教材づくりを通して乗り越え	開催。	会の参加者等で平野郷・平		村智弘さん、寺木伸明先生にも協	
る		野地域の歴史を学習する。		力を得た。	
部落の歴史と差別に闘う運動、	小・中学校の教員	プロジェクト会議におい	2022年	プロジェクト会議を定期的に集ま	2
部落に住む住民の想い、部落を	と平野人権共育プ	て、学校現場で部落問題学	度	り、ワークショップや地域の学習	
出た当事者の意識や葛藤を反	ロジェクトをたち	 習を行う課題を把握する。		 会を重ねた。既存の教材をリニュ	
映した学校用の地域人権教材	あげる。	平野地域の歴史を学習す		ーアルに向けて、学校の先生と聞	
を作成する。		る。既存の学校の部落問題		き取りをおこなった。	
		学習の教材をリニューア			
		ルする。			

*進捗状況:1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み

3.課題がある

2.アウトカムの状況

A:変更項目

□変更なし □短期アウトカムの内容 ☑短期アウトカムの表現 □短期アウトカムの指標 ☑アウトカムの目標値

3.活動に関する報告

5/9「大阪の部落史研究の寺木伸明名誉教授講演①」 6/4「大阪の部落史研究の寺木伸明名誉教授講演②」

6/9「平野郷歴史の学習会」 5/11「教材づくりプロジェクト会議(以下教材 PJ)」

9/14「平野部落史学習会(教材 PJ との合同)」

5/18 「新転任研修説明及びアンケート実施 | 10/3 「地域住民座談会(地域の写真等で聞き取り) |

9/30「水平社 100 周年記念講演 10/20「中間報告・交流会及びフィールドワーク」

12/16「旧同担の先生と意見交換」 2/1「平野郷史研究会との協議」

3/1「教材づくりプロジェクト会議 地域住民から聞き取り」

その他:歴史資料の収集、復元、事務局会議など実施

③ 広報に関する報告

- 1. シンボルマークの使用状況
 - □自団体のウェブサイトで表示している □広報制作物に表示している
 - □報告書に表示している ☑イベント実施時に表示している □その他
 - →「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

2. 広報

- 1.メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)
- 2.広報制作物等
- 3.報告書等
- 4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等)

添付資料

活動の写真(画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度)









④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。	
☑完了 □整備中	
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。	
□全て公開した □一部未公開 ☑未公開	
→「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日:	
資金分配団体へ提出済みであり資金分配団体の Web ページにて 6 月中に掲載予定。	
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。	
☑はい □いいえ	
→「いいえ」を選択した場合の理由:	
⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告	
③ガバナンス・コンプライアンスに関する報告 1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 ☑はい □いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由: 	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 ☑はい □いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由: 內部通報制度は整備されていますか。 	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 □はい □いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由: 内部通報制度は整備されていますか。 □はい □いいえ → 「はい」の場合の設置方法(複数選択可):□内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □ JANPIA の窓口を利用 	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 図はい □いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由: 内部通報制度は整備されていますか。 図はい □いいえ → 「はい」の場合の設置方法(複数選択可):□内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □ JANPIA の窓口を利用 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。 	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 ☑はい □いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由: ②はい □いいえ → 「はい」の場合の設置方法(複数選択可):□内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □JANPIA の窓口を利用 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。 ☑はい □いいえ 	
 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 図はい □いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由: 内部通報制度は整備されていますか。 図はい □いいえ → 「はい」の場合の設置方法(複数選択可):□内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □ JANPIA の窓口を利用 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。 	

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか

☑はい □いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:

5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。

□はい ☑いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:コンプライアンスに抵触する事象がなかったため

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)

□内部監査を実施 □外部監査を実施 ☑実施する予定がない

→「実施する予定がない」を選択した場合の理由:任意団体であり会議の場で事務局全員にて確認を行うため